



怪鼠一見帳

成人向
111当番

美食家

成人向

KAISOICHIGENCHO

111当番

+ + + + +

怪鼠一見帳
美食家



これは俺が
雇われてる……

『美食家サロンの
話なのだけど』

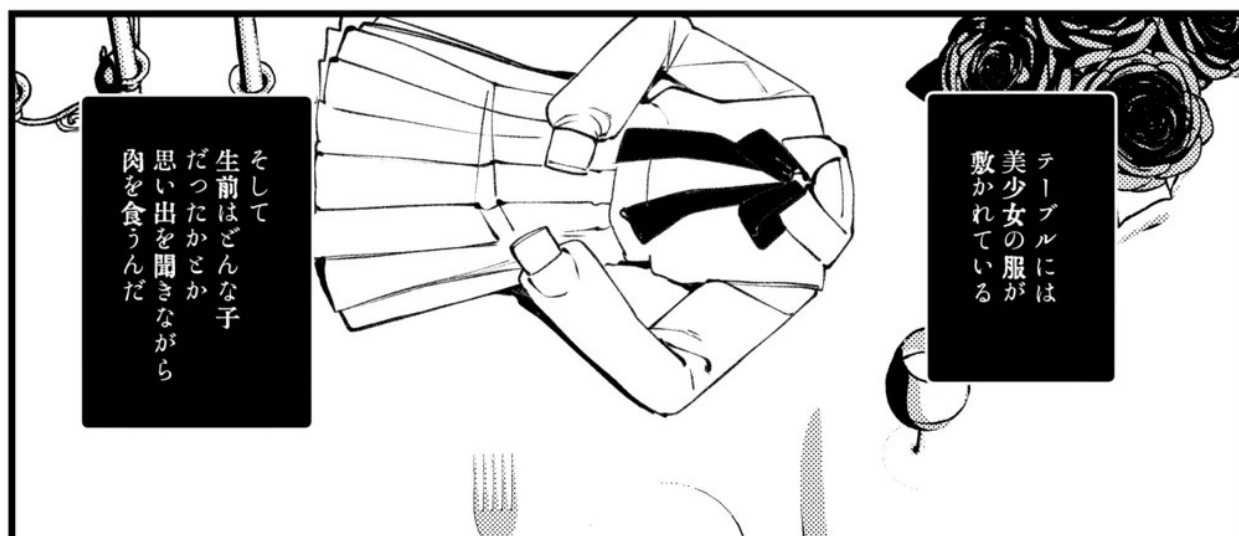
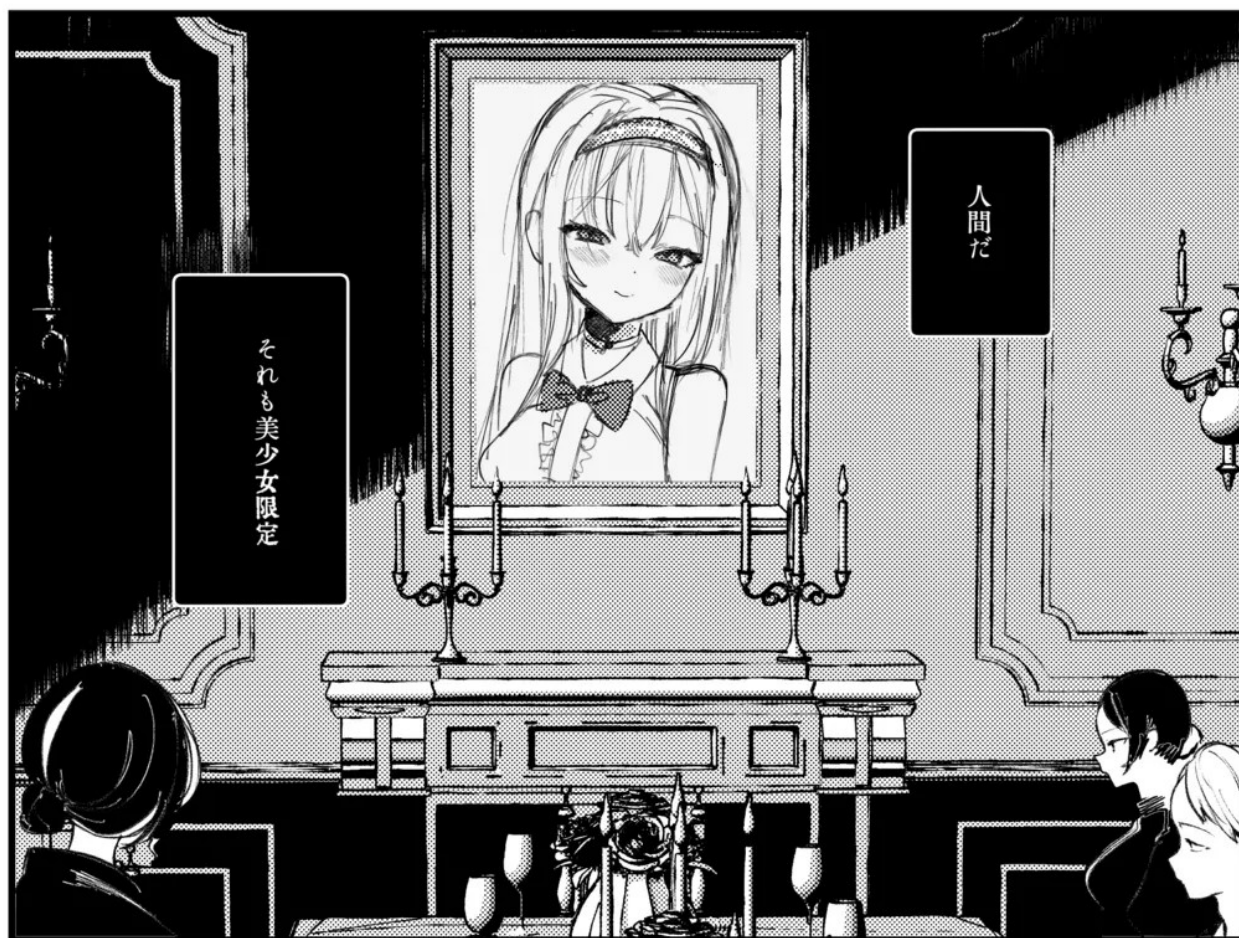
まあ
『美食家』というのは
皮肉でさ……

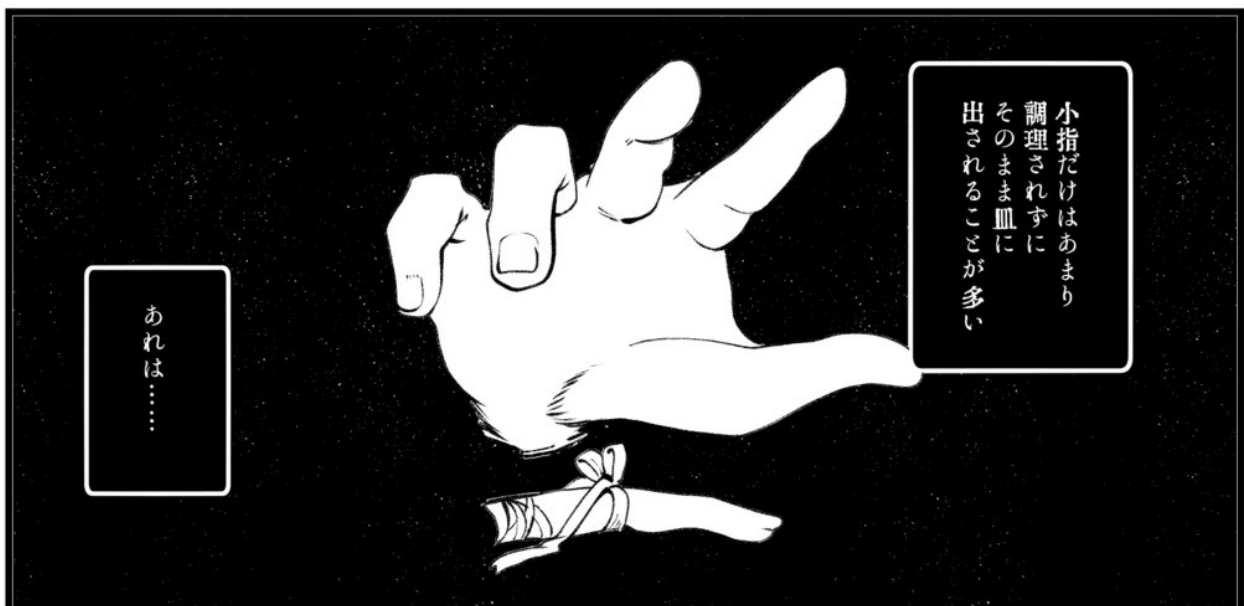
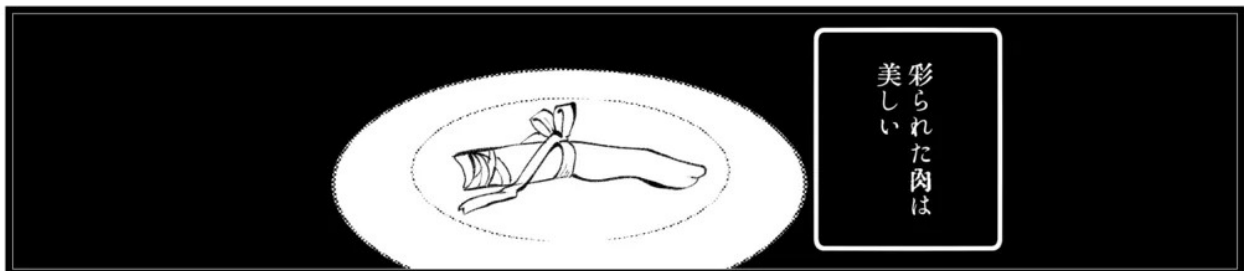
やつらはいつも
変なものばかり
好んで食べるんだ

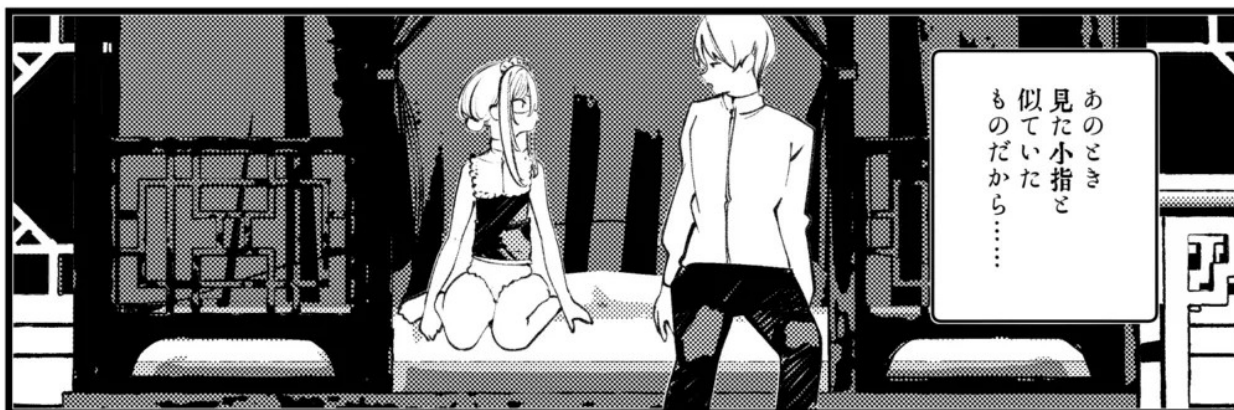
山で遭難した人が
実際に山で食べつないで
たものさか

でも最近
は何に
お熱だと思う？

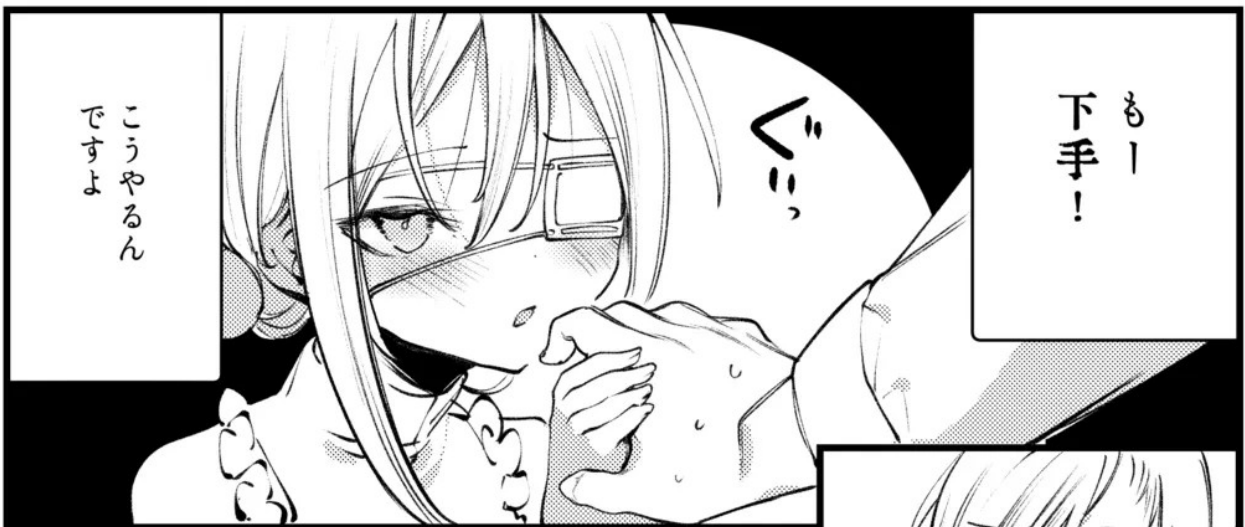








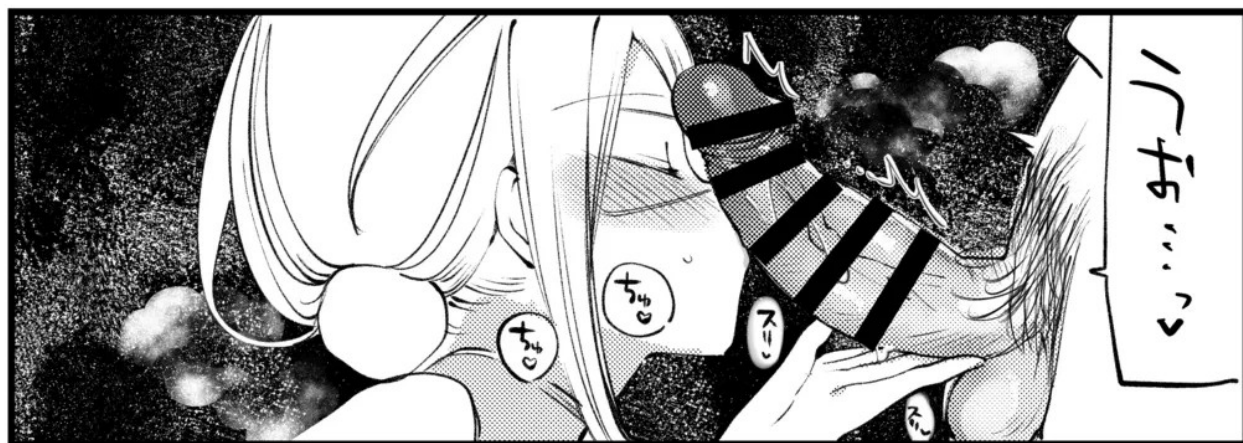














こんな
清纯そうな子が
下品な顔してえ：
うう♡



うお…



くちのなか
柔らか…♡♡

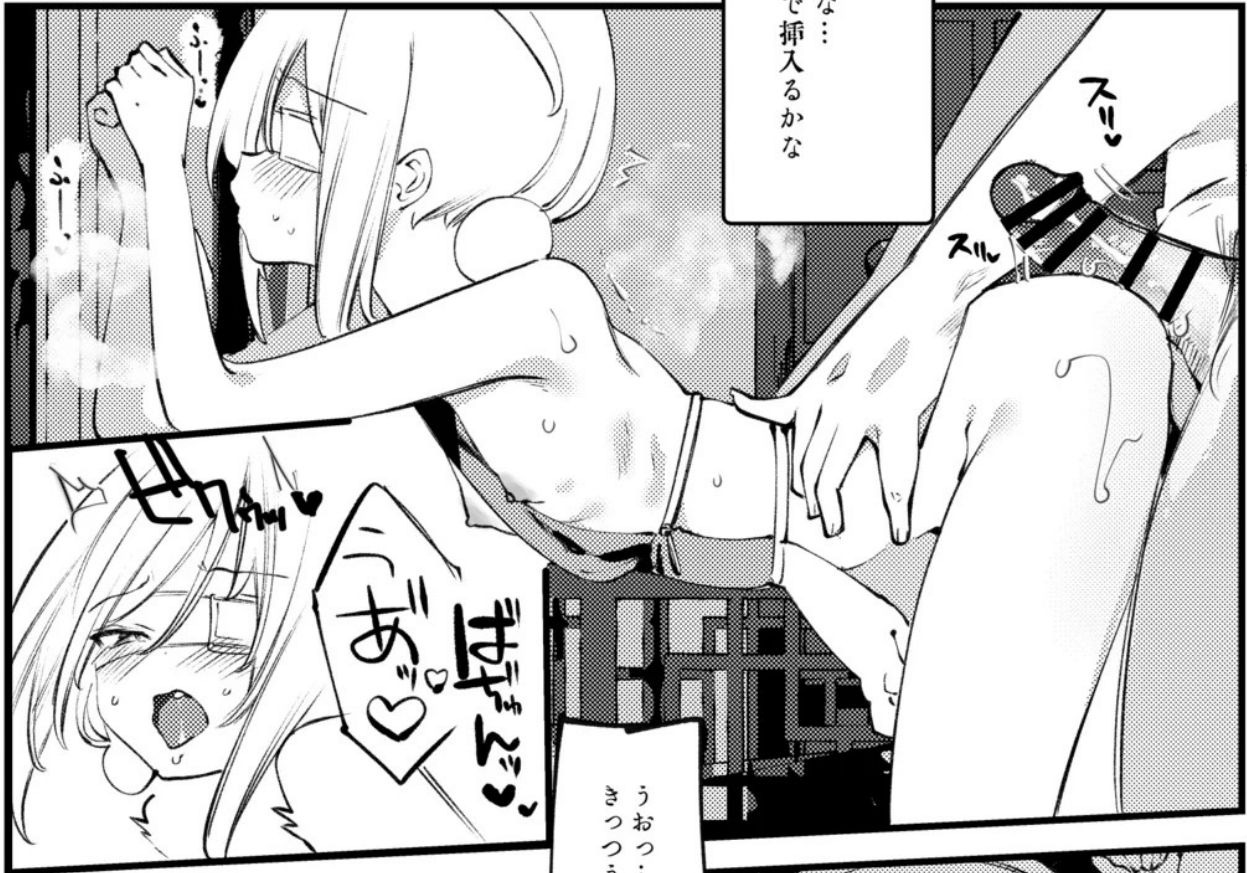


うつ
こんな
獻身的なフェラ
されたら…っ





やつぱ
小さいな…
どこまで挿入るかな

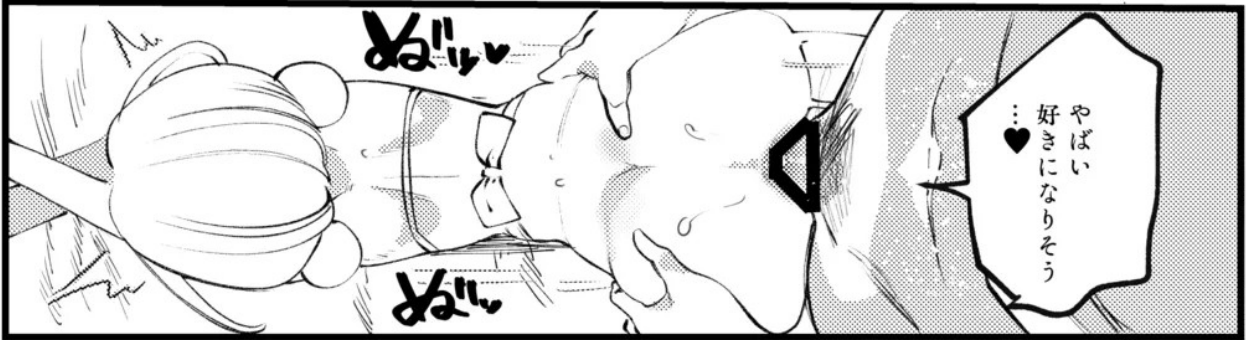


うおっ…
きゅっううっ
♡♡











あつも♡
イキそう♡
いっしょに...っ！



な、あ♡

＃チン♡
あ、♡

ば、すん！

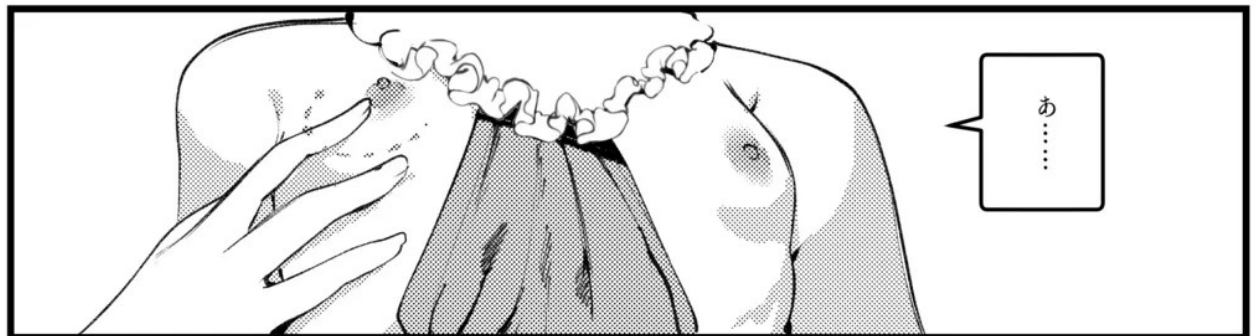
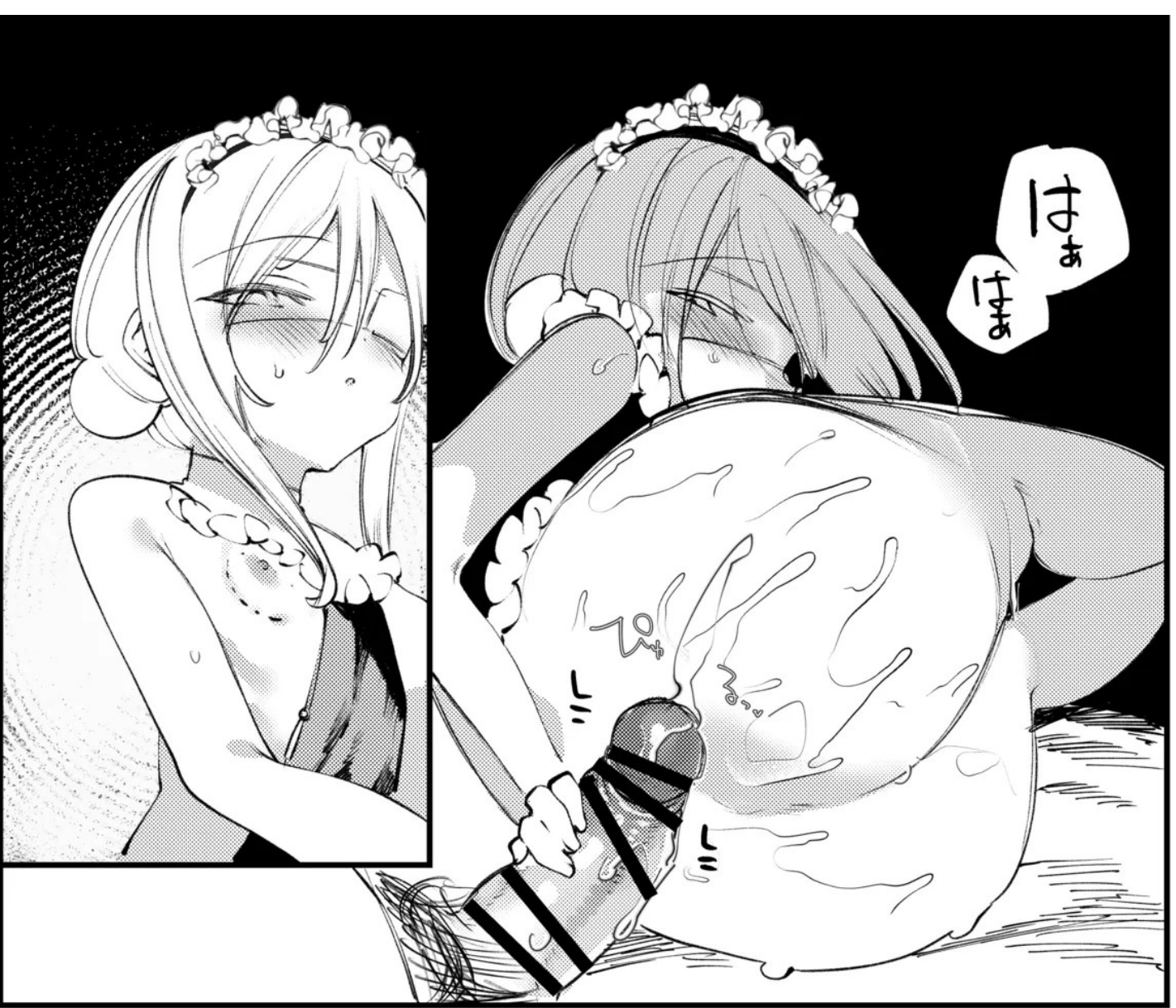


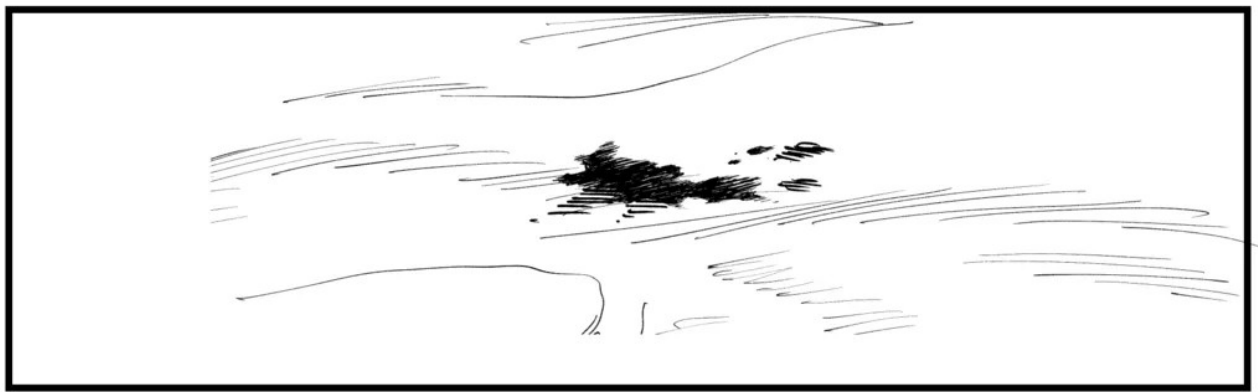
＃チン♡
あ、♡

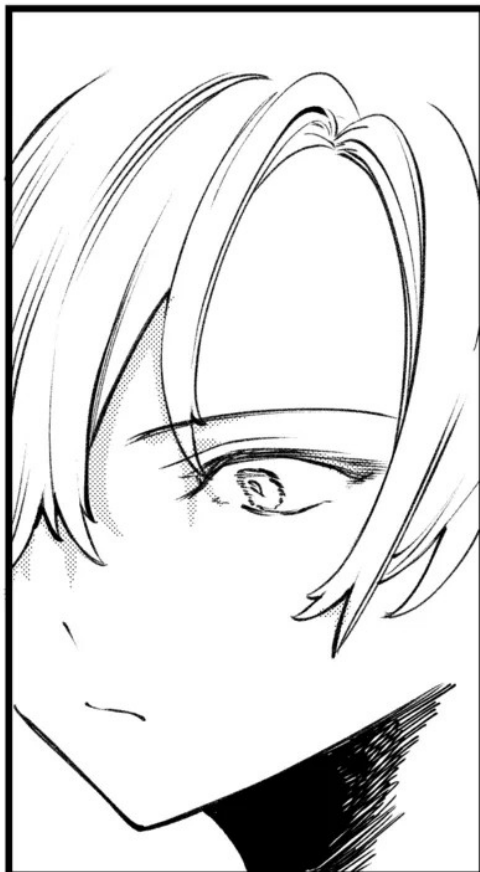
＃チン♡
あ、♡

＃チン♡
あ、♡

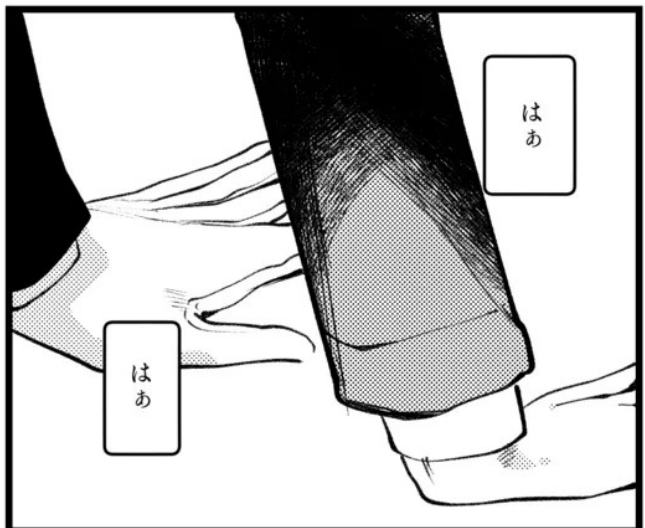
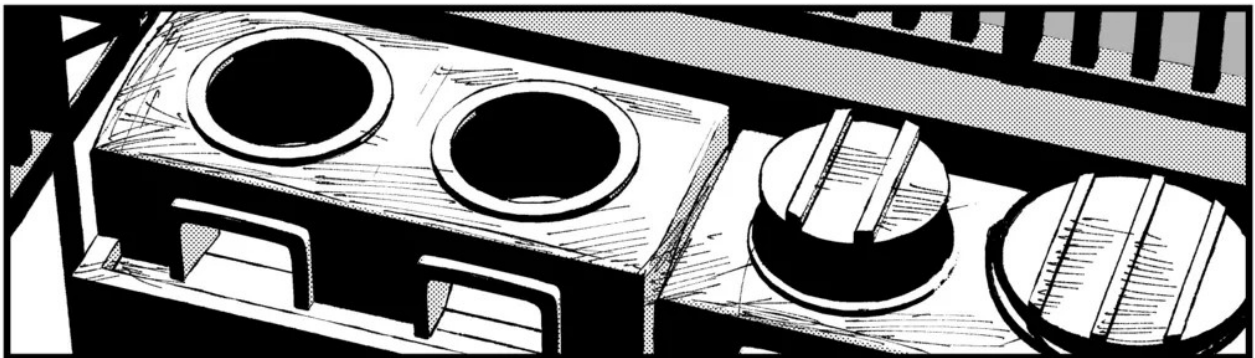
＃チン♡
あ、♡















大丈夫
ですか？





ごめんね
依頼されて
あなたたちのこと
調査してたです



さっきの肉は
君じゃなければ
他の子の……？



まさか！
豚の肉と
すり替えて
置いたんです



「美食家」たちに
誘拐された
女の子の両親からね



本当は
何を食べてるか
なんて……
重要じゃないんじゃないですか



豚？
そんなことしたら
誰かは気づくだろう

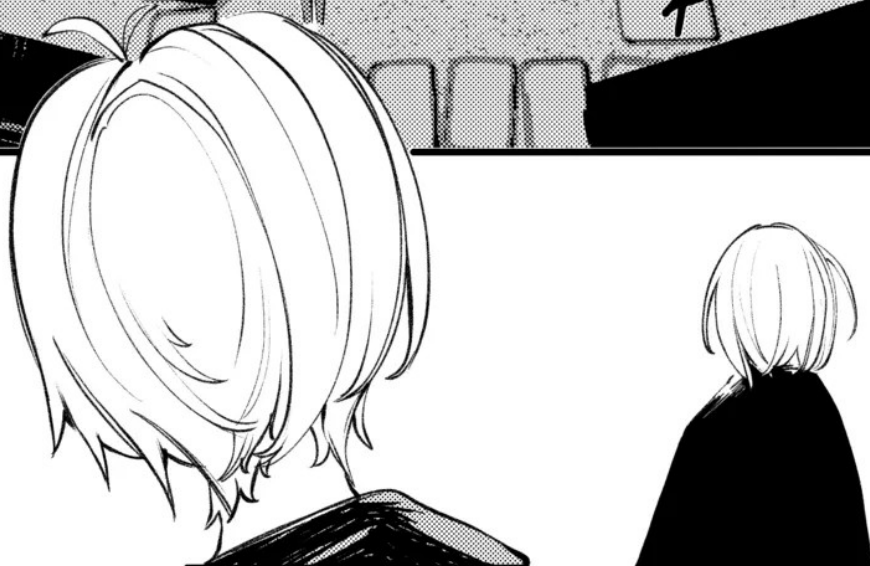
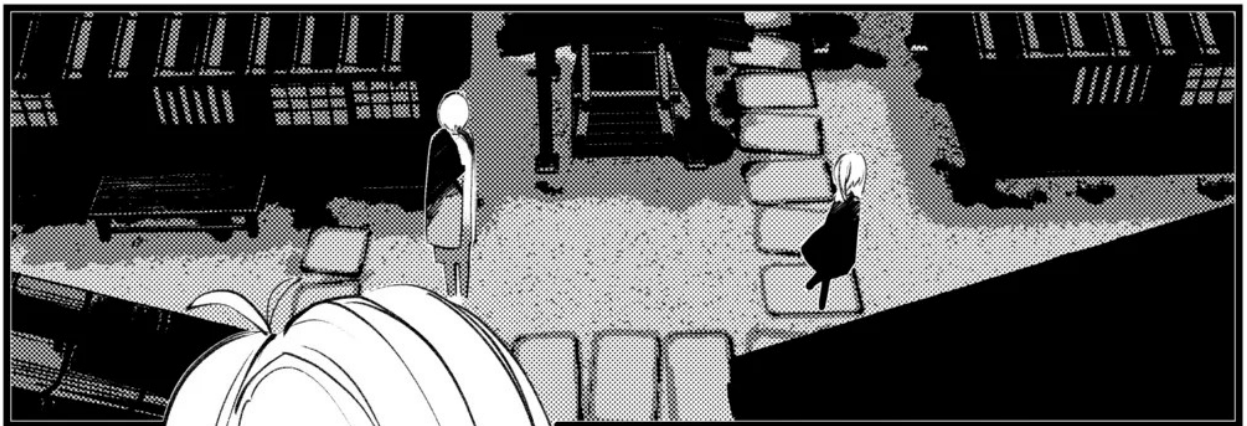


「自分たちは
美少女を誘拐して
食べている」

そういうことを
しても
差し支えない
身分だとか

秘密の共有だとか
自分たちの
結束だとかを
確認し合うことが
目的……だった……







あとがき

ここまで読んでくださり、本当にありがとうございました。
今回の本で「怪鼠一見帳」を初めて知ったという方は、ぜひ他の巻もお手に取って
みてください。基本的にどれも今回のような短編読み切りですので、ジャケ買いで
大丈夫です。
この本を閉じたあとも、少しだけほかの「怪鼠一見帳」の世界に浸っていただけた
なら幸いです。

今回は「カニバリズム」——というよりは「秘密の共有」や「美少女を食べる」という
テーマに焦点を当てて物語を描きました。
本当は「怪鼠一見帳・流星」という、柳太郎と葉一の出会いを描いたエピソードを
作りたかったのですが、それは本当に気合を入れて描きたく、最低でも一年ほどか
かると春ごろに気づき……。そこで急遽、怪鼠一見帳らしい“スタンダードなホラ
ー短編”を仕立てることにしました。

本作は amazarashi の『季節は次々死んでいく』のMVにとっても影響を受けてい
ます。

冒頭で流れる谷川俊太郎の詩の

「イノチはイノチを食べて生きています。イノチを食べた私はいつかイノチに食べ
られる。私が美味しいといいのだけれど」

この一節がとても衝撃的でした。

私はこれまで「食べる」ことは考えても、「食べられる」ことは考えたことがなかっ
たのです。「食べる側がこんなことを考えるのか」と驚くと同時に、「これは他者を
思いやる心なのか、それとも世界を俯瞰しているから出てくる考えなのか」と、自
分がとても小さく感じられました。

葉一ちゃんは魔法使いで、人間の上位存在であり、なんなら人間を食べてしまうよ
うな生き物です。でも、彼女ならきっと“本能”よりも“生き物全体的な視点”を優先
するだろうと思ったので、この言葉を彼女に語らせてみました。

こうして書いてると、『怪鼠一見帳・鬼灯』で描いた「命をつなぐために親を食べた
柘榴」の話もしたくなってしまうのですが……長くなりそうなのでまた別の機会に。
それこそ、この本を閉じたあとも少しだけ物語の世界を感じていただけたなら嬉
しいです。『鬼灯』は愛蔵版として出したいと思っているので、そのときに詳しくお
話できればと思います。

次回作は『怪鼠一見帳・鬼灯』の愛蔵版か、それとも夏に『怪鼠一見帳・流星』か…。
その合間に、もしかしたらただただエッチな本を作るかもしれません。
わかりません！出したいときに、出したいものを出していきますので、どうぞ気長
にお付き合いください。

では、またお会いできますように～！

1号

2025/07/26

怪鼠一見帳
美食家

著者名 1号(111当番)
発行日 2025年8月17日
印刷 STARBOOKS
表紙装丁 ももたろす(ONIGASHIMA design)

HP : <https://potofu.me/no100>
Mail : yamada.no100@gmail.com
X (Twitter) : @no100
